

「伏見まつりで何かをしよう(*_*)」 の取組を中止します！

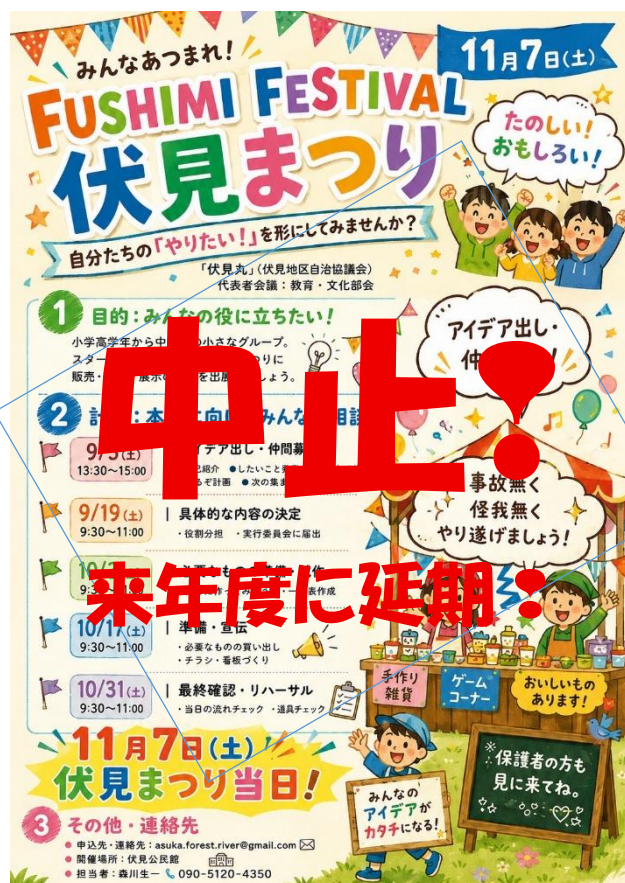
7月の「伏見丸」代表者会議：教育・文化部会の中で、「子ども達が自ら考え、判断し、行動できるようになってほしい。」

「主体的な子供たちを育てるにはどうしたら良いか。」との意見があり、近づいてきた「伏見まつり」でやってみることにしました。何をするのかを集まった子ども達で考えてもらい、それが実現できるように、教育・文化部会員と保護者の皆さんで子ども達をサポートして、実施することにしました。

しかし、チラシを作成して子ども達と保護者の皆さんにご案内することが2ヶ月ほど遅れ、右のチラシができたのが夏休み明けになり、ゆっくりお子さんとお話をさせていただくことができなくなっていました。そのため、9月5日の第1回会議を開催したところ、集まっていたのは親子1組だけでした。

「このような取組は他には無いので、どのような取組か関心があつた」とか、「子どもにいろんな体験をさせたい」というご意見もお聞きしていました。そこで、9月19日の会議を開いてその集まり具合で結論をだせないかと考えましたが、祭りのポスターを発注する期限が来ていたため、残念ながら、これ以上、結論を先延ばしにできませんので、本年度の取組としては実施を断念することにします。関心を持っていただいた方、期待していただいた方には心苦しいですが、ご理解をお願いいたします。

なお、理念としては良いと考えていますので、来年度当初から年間計画に入れてリベンジしたいと思います。ぜひ、来年度は多くの方にご参加、ご協力をお願いいたします。



「伏見丸」伏見地区自治協議会
代表者会議：教育・文化部会
部会長 森 川 生 一